

2026年8月21日

各位

株式会社 大垣共立銀行

OKB創立130周年記念

「OKBアグリビジネス助成金2026」受賞者の決定！



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、「OKBアグリビジネス助成金2026」の受賞者を下記の通り決定しました。

本助成金は2014年3月に創設した制度で、将来のアグリビジネスの担い手を育成する高校をはじめ、地域のアグリビジネス振興に貢献するような取り組み・研究を行う研究者・事業者の活動をサポートするものです。

今回、助成対象となる研究テーマを募集したところ、地域の課題解決や地域活性化に関する研究内容など多くの応募をいただきました。選考の結果、本年度は12件の受賞者を決定し、助成金を贈呈しました。

また、今年はOKB創立130周年を記念して、高校部門の採択校それぞれへ小型耕運機を贈呈しました。

OKB大垣共立銀行は地域のアグリビジネスを積極的にサポートすることで、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

記

■受賞者一覧

<高校部門 9件>

受賞者名（担当教員）・敬称略	研究課題名
岐阜県立恵那農業高等学校 （荒尾 佑樹）	「朴葉寿司」地域活性化プロジェクト ～伝統食から新たな観光資源・ビジネスの創出～
岐阜県立恵那農業高等学校 （大鋸 蔵真）	発酵のまちに新たな風を ～パンづくりから始まる地域活性化～
岐阜県立大垣養老高等学校 （池田 明子）	酒粕×菌床プロジェクト ～地域資源を利用したきのこ栽培の研究～
岐阜県立岐阜農林高等学校 （青木 祐太）	食品産業廃棄物のコンポスト化に関する技術開発
愛知県立安城農林高等学校 （尾崎 智子）	未利用資源を活用した原価0円飼料の効果検証
愛知県立稲沢緑風館高等学校 （西村 直人）	桜をつなぐ、地域をつなぐ ～稲沢市平和町「桜ネックレス」再生プロジェクト～
愛知県立佐屋高等学校 （長谷川 光隆）	ストップフードロス 規格外農産物の有効利用
三重県立久居農林高等学校 （高山 智也）	地域の礎を築く高校生の挑戦 ～地域資源を活かした商品開発プロジェクト～
三重県立四日市農芸高等学校 （北畠 英司）	放置茶畑を資源に変え、地域課題の解決と新たな価値創造に挑む 協働プロジェクト



＜一般部門 3件＞

受賞者名（所在地）	研究課題名
株式会社昭和ファーム 取締役社長 日比 真一 （岐阜県岐阜市）	富有柿 剪定A I 可視化システムの開発
学校法人中部大学 応用生物学部 藤原 孝之 （愛知県春日井市）	ウチワサボテンの茎節および果実の特性を活かした食品加工
飛騨産業株式会社 代表取締役社長 岡田 明子 （岐阜県高山市）	杉枝葉蒸留液のバイオスティミュラント的機能の解明及び果実への影響調査

■「OKBアグリビジネス助成金2026」募集概要

＜高校部門＞

対 象	特徴的な取り組み・研究を行う、岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県内の農林水産関係の課程を有する高校
資金使途	将来のアグリビジネスの担い手を育成するために特徴的な取り組み・研究を行うための費用

＜一般部門＞

対 象	・岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県内の大学（高専・短大含む）・大学院・公設試験研究機関に所属し、アグリビジネスの研究を行う研究者 ・アグリビジネスに関する取り組み・研究を行う岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県内の事業者
資金使途	地域のアグリビジネス振興に貢献するような「革新性（※）」のある取り組み・研究を行うための費用 （※）独創的なアイデアを具現化し、アグリビジネスにインパクトを与えるもの

以 上